

平成26年度当初予算の要求・査定状況

平成26年1月30日現在

(単位：千円)

1 目的別要求・査定状況（一般会計）

	H25年度 当初予算額 A	H26年度 当初要求額 B	H25当初予算額比		財政課 査定額 ※ C	H25当初要求額比		市長 査定額 D	H25当初予算額比		H26当初要求額比		財政課査定額比	
			増減額 B-A	増減比 (%) B/A		増減額 C-B	増減比 (%) C/B		増減額 D-A	増減比 (%) D/A	増減額 D-B	増減比 (%) D/B	増減額 D-C	増減比 (%) D/C
1. 議会費	220,235	212,139	▲ 8,096	96.3	210,238	▲ 1,901	99.1	210,238	▲ 9,997	95.5	▲ 1,901	99.1	0	100.0
2. 総務費	2,109,958	2,420,795	310,837	114.7	2,418,774	▲ 2,021	99.9	2,419,887	309,929	114.7	▲ 908	100.0	1,113	100.1
3. 民生費	5,002,015	5,118,904	116,889	102.3	5,270,807	151,903	103.0	5,270,807	268,792	105.4	151,903	103.0	0	100.0
4. 衛生費	2,081,321	1,870,313	▲ 211,008	89.9	1,857,465	▲ 12,848	99.3	1,857,465	▲ 223,856	89.2	▲ 12,848	99.3	0	100.0
5. 農林水産業費	141,487	128,855	▲ 12,632	91.1	128,855	0	100.0	128,855	▲ 12,632	91.1	0	100.0	0	100.0
6. 商工費	155,890	135,601	▲ 20,289	87.0	135,601	0	100.0	135,601	▲ 20,289	87.0	0	100.0	0	100.0
7. 土木費	937,729	1,089,035	151,306	116.1	1,070,266	▲ 18,769	98.3	1,070,266	132,537	114.1	▲ 18,769	98.3	0	100.0
8. 消防費	1,196,946	1,189,795	▲ 7,151	99.4	1,188,003	▲ 1,792	99.9	1,189,795	▲ 7,151	99.4	0	100.0	1,792	100.2
9. 教育費	2,431,370	3,329,112	897,742	136.9	3,107,436	▲ 221,676	93.3	3,149,736	718,366	129.6	▲ 179,376	94.6	42,300	101.4
10. 災害復旧費	2	2	0	100.0	2	0	100.0	2	0	100.0	0	100.0	0	100.0
11. 公債費	1,600,366	1,403,719	▲ 196,647	87.7	1,403,719	0	100.0	1,403,719	▲ 196,647	87.7	0	100.0	0	100.0
12. 諸支出金	1,047,798	1,118,087	70,289	106.7	1,118,080	▲ 7	100.0	1,118,080	70,282	106.7	▲ 7	100.0	0	100.0
13. 予備費	40,000	40,000	0	100.0	40,000	0	100.0	40,000	0	100.0	0	100.0	0	100.0
合計	16,965,117	18,056,357	1,091,240	106.4	17,949,246	▲ 107,111	99.4	17,994,451	1,029,334	106.1	▲ 61,906	99.7	45,205	100.3

※「財政課査定額」には、担当課からの要求額の変更なども含まれます。

●用語の説明

議会費	議員の報酬や政務調査費など、議会の活動のために必要な経費です。
総務費	市全体に関わる事務のほか、広報・企画・交通安全対策・庁舎の維持管理などに必要な経費です。
民生費	高齢者・障害者・児童などの福祉の増進に必要な経費です。
衛生費	健康診断やごみ処理など、保健や環境衛生のために必要な経費です。
農林水産業費	農業・畜産業の振興や基盤整備などに必要な経費です。
商工費	商工業や観光の振興などに必要な経費です。
土木費	道路整備・河川の改修・橋の維持管理などに必要な経費です。
消防費	消防署の運営や消防団の活動、災害対策などに必要な経費です。
教育費	学校教育や社会教育などに必要な経費です。
災害復旧費	自然災害などにより、被災した施設などを復旧するために必要な経費です。
公債費	市の借金返済のために必要な経費です。
諸支出金	公営企業や特別会計への繰り出しなどに必要な経費です。
予備費	予見できない歳出予算の不足を補うために計上される経費です。